

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

第37回日本医学放射線学会秋季臨床大会案内(2)

2006-6-1 20:34:10

会長 山田 龍作

第37回秋季臨床大会会長 竹田 寛

第37回日本医学放射線学会秋季臨床大会を第61巻1号でお知らせしましたとおり、下記の要領で開催致します。第29回日本放射線技術学会秋季学術大会との合同開催となります。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

期 日:平成13年11月8日(木曜日)、9日(金曜日)、10日(土曜日)

会 場:名古屋国際会議場

〒456-0036名古屋市熱田区熱田西町1番1号

TEL:052-683-7711 FAX:052-683-7777

1) 技術学会との合同企画

I) 特別講演

(1) 大場 寛先生(名古屋市立大学)

「レントゲンのノーベル物理学賞受賞の前後」—受賞100周年に因んで—

(2) 石原義剛先生(海の博物館館長)

(3) 片山 仁先生(元順天堂大学学長)

2) 外人講演

(1) Dr. Charles B. Higgins(UCSF)

(2) Dr. Micke1 D. Dake(Stanford大学)

(3) Dr. Myung Chu1 Lee (Seoul国立大学)

(4) Dr. Dusan Pavcnik (Dotter Interventional Institute)

3) 合同シンポジウム(5題)

(1) 放射線治療:IMRTの現状と将来

(2) 肝癌の局所治療における新しい展開

(3) 平面検出器における技術開発と臨床応用

(4) 放射線科におけるリスクマネジメントについて

(5) 癌検診の現状と将来展望

4) 市民公開シンポジウム:乳癌検診(医師、患者、技師、医師会、行政、報道関係などの代表者を集め討論する)

5) 特別企画:ROC解析を中心とした医学統計講習会

II) 医学放射線学会単独企画

1) シンポジウム(5題)

(1) MRI最前線

(2) 血管内・Rの現状と将来展望

(3) 核医学におけるEBM

(4) CRT診断の現状と将来

(5) 21世紀における放射線医学のあり方

2) リフレッシュャー・コース(4題)

3) 教育講演(8題)

4) フィルムリーディングセッション

5) 一般演題募集:発表形式はすべて展示とします。

演題募集要綱:本誌綴じ込み抄録用紙(A)および演題申込受領証(B)に所定

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ


 閲覧には会員番号と
 パスワードが
 必要です


日本語

Search

事項をご記入の上、抄録用紙(A)のコピーを2部添付し、下記までお送り下さい。

演題締切:平成13年6月16日(土曜日)消印有効

送付先:〒514-8507 津市江戸橋2-174 三重大学医学部放射線科内

第37回日本医学放射線学会秋季臨床大会 大会長 竹田 寛

TEL:059-231-5029 FAX:059-232-8066

e-mail : housya@clin.medic.mie-u.ac.jp

6)テーマ展示:実際の臨床に役立った再構成(三次元)画像

III)併催研究会

救急放射線研究会、頭頸部放射線研究会、電子情報研究会、胸部放射線研究会が併催されます。本号の綴じ込み抄録用紙(A)および演題申込受領書

(B)をご利用の上、各研究会宛にお申込み下さい。また各研究会の演題募集の詳細については、本号の各会告をご参照下さい。

[このページのトップへ戻る](#) ↑